

研究課題名：車いすを使用している対象者のトイレ動作改善に向けた評価法の開発と実践的取り組みの検討

試料・情報の利用目的及び利用方法：

目的は、車いすを使用する対象者に対してトイレ動作の各動作の自立度を評価できる尺度の開発をすることである。2020年4月1日～2021年3月31日に当院に入院し、車いすでトイレに行かれている患者様の診療録（電子カルテとリハビリテーション記録）および当院で定期的に行っている動作観察の記録から下記の観察項目を使用する。

観察項目：

年齢、性別、体重、診断名、既往歴、発症日、FIM、動作観察（トイレ動作）

利用する者の範囲：

試料・情報を利用する者は本研究に係わる研究者とする。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

関西リハビリテーション病院、療法部、作業療法士、東泰弘（研究責任者）

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者の試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止することが可能です。その際、下記の連絡先に問い合わせをお願いします。

研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法：

研究対象者またはその代理人からの問い合わせ等は下記の連絡先で受け付けている。

連絡先：関西リハビリテーション 療法部

作業療法士：東泰弘・兼田敏克（06-6857-7756）平日 8時45分～17時45分